朝日町で中部地区と西部地区の

人・農地プラン実質化の座談会を開催!

## 10年後の農地利用を考えよう[



~地域に開かれた農業を目指す~

やまがた れいわ nextion ネクスト アクション **News** Vol.7

発行者: (一社)山形県農業会議 やまがた農業ファシリテーター研究会 (愛称:エンジョイ農学部)

発行日:令和 4年 2月 10日



朝日町農林振興課と農業委員会は、山形県農業会議の伴走支援を受けて、「人・農地プラン」の実質化に向け、令和4年1月13日(木)に西部地区、14日(金)に中部地区でそれぞれ第2回となる「農業の未来を考え楽しく夢を語る座談会」を開催しました。2022年がスタートし、第1回の合同座談会から1ヶ月も経たないうちの開催となりましたが、前回から引き続き参加の方も多く、両地区で合計50名の参加がありました。

テーマである「10年後の農地利用を考えよう!」について、参加者は夢や想いをふせんに書き出し、年齢を越えてグループで楽しく話し合う声が会場に響いていました。(両地区合わせて30のアイデアの種が誕生しました!)

楽しい座談会に参加することが出来てよかった。先輩方と一緒に考えられてとても嬉しい。朝日町がどのように変わっていくのか、今からとても楽しみです。(中部地区Mさん)





# 「10年後が築しみり」

UP

第1回 (12/23) 第2回 (西部1/13) (中部1/14)

今回

人・農地プラン の実質化 第3回 (調整中) プランの実行

鈴木会長♡農業会議

【 西部地区 】 ○りんご経営の所得向上を図る(誰でも参加できるHP の開設、スイーツ加工品を全国から募集する(賞金 100万!)

《今回出された人・農地プラン実質化のアイデアの種》

○新しい農産物の挑戦!(ナッツ類・薬草の生産を生産、 カエデの植林でメープルシロップ、ゆず、ベリー、カ シス、アップルパイや米粉のパン・めん・ピザの加工 品も)

○非農家の子供たちに宿泊農業体験プログラムの提供 を!! など

### みんなの力でステップアップ!

#### 【中部地区】

人・農地プランを

- ○農業体験→将来の後継者の育成(大学で単位がとれる・外国人との交流
- ○担い手確保と環境整備(畑にトイレ、定年組による作業受託グループ作り、畑にタイムカード等)
- ○朝日町○若い人たちで法人化・農地集積、空いている田圃は体験に活用(蛍・メダカ・一般貸出) 特産物の開発(ナッツ類の栽培、リンゴのシードル、小麦、そば、大豆等の加工品)
- ○朝日町雪国レモン りんごウイスキー

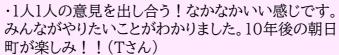
など



朝日町では、前回の夢や思いを語る座談会で出されたアイデアの種と、今回の人・農地プランの実質化の 座談会で出されたアイデアの種を元に、意見を整理し、人・農地プランに反映させていきます。

## 参加した皆様より、人・農地ブラン実質化の話し合いを夢実現型の話し合い手法で行ったことについて、たくさんのご意見をいただきました。

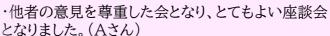


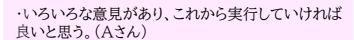


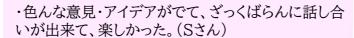
- ・明るく楽しい雰囲気の中での座談会、大変よかった。 (Hさん)
- ・1人の意見にみんなで夢を膨らませることが出来て、 よいと思いました。(Sさん)



・皆さんから様々なアイデアが出され、特に労働者の確保・後継者の育成が喫緊の課題だなと感じました。 今日のことがプラスとなるよう、皆さんと一緒に頑張っていきたい。(Hさん)







- ・前向きに考えることはいい体験になった。(Sさん)
- ・意見が出やすく話が進みやすいと思った。この場ででたアイデアが、1つでも活用されると良いと思う。 (Uさん)
- ·夢が大きすぎないか(Wさん)
- →夢実現型の話し合いですので、まずはみんなで夢 を語り合います。大きすぎる夢も大歓迎です!
- ・もっと課題・対策を明確にした話し合いをすべきと 思う(Sさん)
- →課題や対策について考えるのは最後の方になりま す。この手法では、まずは夢を語り合います☆

などなど

貴重なご意見ありがとうございます。皆様がよりよい話し合いが出来るよう、今後も精一杯支援させていただきます!(農業会議)













農業の課題は農業者だけでの解決は難しく、また、地域の課題も地域だけでは解決が難しくなってきています。農業者と地域住民が一緒になって、夢を語り合い、課題解決に取り組んでいくために、ファシリテーターの対話のスキルだけでなく、地域づくりのスキルも学んだ人のことを「農業ファシリテーター」といいます。山形県では、現在17名が、農業ファシリテーターの資格を取得しています。



### やまがたの人・農地プラン「実質化」そして「実行」へ・・・

山形県農業会議では、「やまがた地域の農地を活かし、担い手を応援する活動~れいわネクストアクション~」で、農業ファシリテーターの養成等、農業委員会の活動を伴走支援しています!

詳しくは山形県農業会議HPをご覧下さい http://www.yca.or.jp/

